# 主要資材

# ベストプルーフプラス

JIS認証品であるベストプルーフに緩衝用シートをプラスして、接着工法の下地 処理を簡略化し、作業効率を大幅にアップ。様々な下地に対応できる防水シート です。

■厚さ 1.5mm

貼合発泡ポリエチレン約2mm

■寸法 1.230mm×15m

■重量 2.0kg/m²、37kg/巻

1色 (F-54)



# ベストプルーフ立 Lり用

ベストプループプラスの立上り面用のルーフィングです。ベストプルーフに柔 軟性に加え、施工の作業効率を高めています。

■厚さ 1.5mm

■寸法 1,830mm×10m ■重量 1.9kg/m²、35kg/巻

ベストプルーフプラスと同色

■色 1色 (P-54)



# プルーフセメントNR JIS F☆☆☆/JAIA 4VOC 基準適合 厳禁

耐水性・耐熱性にすぐれるニトリルゴム系の接着剤です。既存塩化ビニル樹脂系 シートでは平場・立上り面の接着に使用します。

ニトリルゴム系

第4類第1石油類 危険等級Ⅱ

塩化ビニル樹脂系シート、 コンクリート下地・金属下地等 ■標準塗布量 0.4 ~ 0.6kg/m² (両面)

3kg/缶·15kg/缶

# プルーフセメントBE

既存塩化ビニル樹脂系シートで使用する際は、プライマーと併用して使用する 平場用接着剤です。

SBR系

第4類第1石油類 危険等級Ⅱ

■適用下地 塩化ビニル樹脂系シート

(プライマー併用) ■標準塗布量 0.2 ~ 0.45kg/m² (片面)

15kg/缶



# ロンプライマープラス



既存塩化ビニル樹脂系シートの場合に、プルーフセメントBEの移行を防止に

使用するプライマーです。

ウレタン樹脂系

第4類第1石油類 危険等級Ⅱ ■適用下地 塩化ビニル樹脂系シート

■標準塗布量 0.15~0.2kg/m²(約100m²)

■荷姿 171/缶

※受注生産品(納期:約4週間)

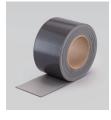


# 増し張りシート W=100

ベストプルーフプラスの短辺ジョイント部に使用する100mm幅のシートです。

■寸法 200mm×10m





# (水) ロンシール工業株式会社

ホームページアドレス https://www.lonseal.co.jp/

建材・防水	本部 〒105	-0021 東京都港区東	新橋2-3-17 モメン	ト汐留11階	TEL.03-6452-8914	FAX.03-6452-9157
東京支店		TEL.03-6452-8914	FAX.03-6452-9157	大 阪 支 店	·· TEL.06-6304-2704	FAX.06-6304-6948
札 幌 支 店		TEL.011-271-0411	FAX.011-271-0422	名 古 屋 支 店	·· TEL.052-950-3200	FAX.052-950-3213
仙 台 支 店		TEL.022-301-8788	FAX.022-301-8767	広 島 支 店	·· TEL.082-506-2500	FAX.082-506-2514
北関東支店		TEL.048-664-1511	FAX.048-664-3431	福 岡 支 店	·· TEL.092-472-5857	FAX.092-473-6179
横浜支店		TEL.045-662-7370	FAX.045-661-0860	設計営業グループ	TEL.03-6452-9194	FAX.03-6435-9808

# ロンプルーフ防水事業協同組合

ホームページアドレス http://www.lonproof.or.jp/

事 務 局 〒105-0004 東京都港区新橋3-6-4 日吉ビル4階 ······ TEL.03-6812-7051 (代) FAX.03-6812-7052



弊社は 40 年の実績を誇るシート KRK 防水材料の優良メーカーの団体 である当工業会の加盟会社です

合成高分子ルーフィング工業会 https://www.krkroof.net お問い合わせ・お申し込みは

- ●印刷の都合 F、 実物と多少異なる場合がございます。予めご了承ください。
- ●当カタログは発行時点の仕様・商品情報に基づいて作成しております。そのため、都合により予告なく仕様変更・廃番を行う場合があります。
- ●当カタログは商品の概要のみ記載しております。
- ●当カタログの無断掲載、複製を禁じます。
- ●弊社は、ロンシール機器株式会社と資本関係その他一切の関係がございません。

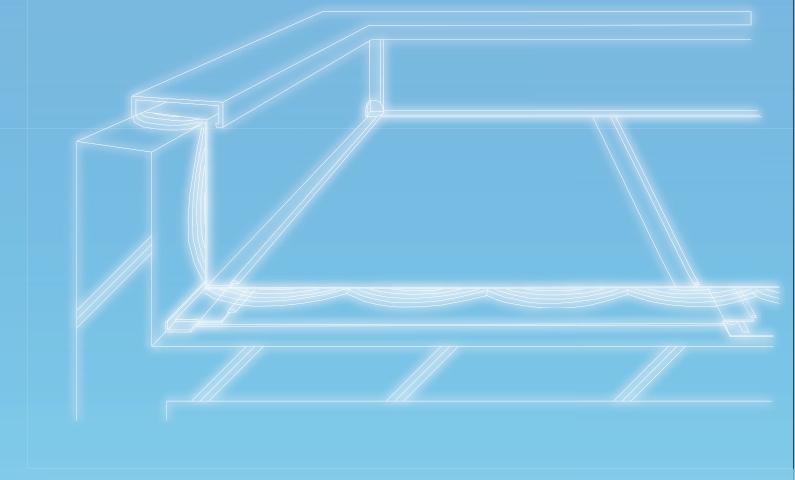
2025年8月版

2025.8.3.PDF.LON

# WATER PROOFING SYSTEMS

# ベストプルーフプラス 接着改修工法

【既存オレフィン・塩化ビニル樹脂系シート用】



# 既存防水層を剥がさず改修



# ベストプルーフプラス 接着改修工法(BPP-110)



緩衝層付きの防水シートを使用することで、下地処理を簡略化。 既存オレフィン樹脂系シート防水と既存塩化ビニル樹脂系シート防水対して 接着工法で改修対応。

特長 1

既存防水層の 撤去を軽減

緩衝層により不陸調整、 目地処理を軽減できます。 特長 2

接着工法で 改修するので 音が小さい

機械的固定のような 穴をあける音が ほとんどしません。 特長3

金属下地防水の場合 切り粉の発生が ほとんどない

機械的固定のように穴を あけないので切り粉が落ちません。 室内養生の軽減で 作業効率アップ

# ■ベストプルーフプラス接着改修工法と在来工法の施工工程

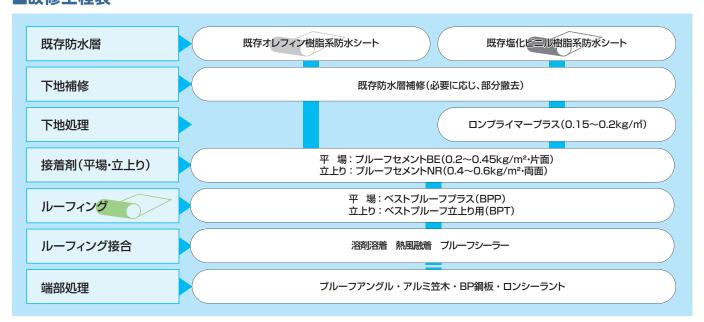
作業効率アップ

 在来工法
 下地撤去
 下地処理
 接着剤塗布
 シート 張り込み

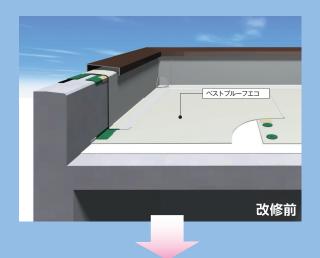
 ベストプルーフプラス 接着改修工法
 下地撤去 不要
 下地処理 (部分補修)
 接着剤塗布
 シート 張り込み

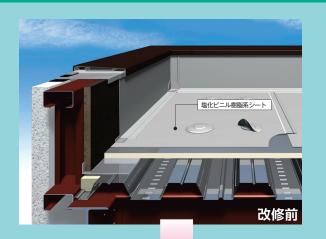
# ■改修工程表



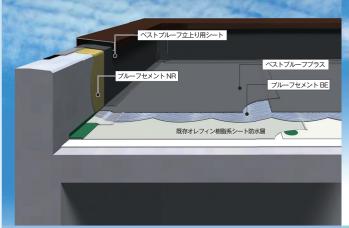
# 【既存オレフィン樹脂系防水シートの場合】

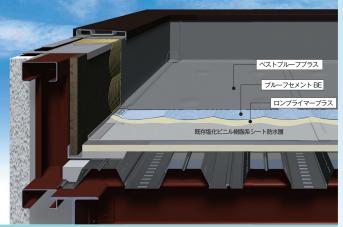
# 【既存塩化ビニル樹脂系防水シートの場合】



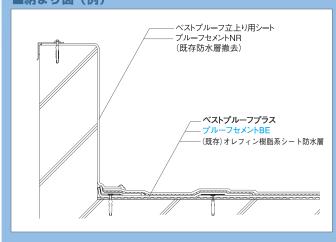


ベストブルーフエコ (BE-210) をベストブルーフブラス (BPP-110) で改修したイメージです。SD-S US (227D US) をベストブルーフブラス (BPP-110) で改修したイメージです。

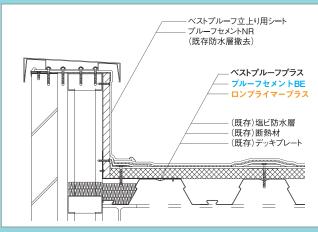




# ■納まり図(例)



# ■納まり図(例)



- ●既存防水層が、オレフィン樹脂系シート防水・塩化樹脂系シート防水以外の条件では、工法として適用できない場合があります。
- ●施工にあたっては、事前に既存防水層の状態の確認が必要となります。既存防水層の状態によっては施工できない場合があります。 <確認項目> ①既存防水層の浮き、シワ、切れの有無 ②既存防水層の表面異常の有無 ③既存防水層と下地との固定状態 ④ベストプルーフプラスを接着して、強度の確認

# 注意事項

- ●シートの短辺方向のジョイント部は、帯溶接になります。
- ●建物の構造によっては、入隅部等に機械的固定鋼板 (BP-H2N 等 ) を併用する場合がございます。
- ●既存防水層が必要な強度を有していない、下地構造として接着には向いていない場合などは、機械的固定鋼板と併用をする場合があります。